



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2023-2024年度 鯖江ロータリークラブ

2023-24年度 国際ロータリーテーマ

2023-24年度 第2650地区スローガン



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

『個性、基本、求心力』



鯖江ロータリークラブ会長方針

『信頼そして感謝』

会長 酒井 雅憲

第3092回
3/1(金)

3月第1例会

点鐘:12:35

「知的財産事件簿

～過去の知財事件から学ぶ教訓～

高島内外国特許事務所 弁理士

卓話 **高島 敏郎 様**

第3093回
3/8(金)

3月第2例会

点鐘:12:35

RLI(ロータリー・

リーダーシップ研究会)について

地区RLI委員卓話 <三国RC>

卓話 **高須 正実 様**
(たかす まさみ)

第3094回
3/15(金)

3月第3例会

<文化プログラム> 点鐘:12:35

移動例会 1階SCC

ソプラノ/白根 奈々 様

ピアノ/大宅 さおり 様

4つのテスト

出席率73.3%

3/1(金)
第3092回

鯖江商工会議所 4階大ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

二重は経糸を細い2本にして織るため、やわらかく軽く光沢のある布となります。織機の筈の一羽に経糸を2本通すことからこの羽二重という名になったわけです。

白く風合いがとてもよいことから、「和服の裏地として最高級」であり、礼装にも用いられています。日本を代表する絹織物であり『絹のよさは羽二重に始まり羽二重に終わる』ともいわれています。

いつ頃から生産されるようになったのかと言いますと、日本では、明治10年頃から京都や群馬県。明治20年頃には福島県、石川県、福井県などで生産されるようになりました。福井では、明治に入り、福井織工会社で研究が始まり、明治14年に開かれた第二回国内博覧会において、この会社が出品した越前傘地と越前ハンカチーフが優秀賞を獲得したことを皮切りに、羽二重の出荷量が増加していき、大正8年には羽二重の生産額が1億7,000万円、福井県産絹織物の輸出量は、大正初年から半ばにかけては日本全国の60%を占めるに至り、名実ともに世界一の生産地となったのです。

その後、昭和に入り経済成長と共に、ガチャ万時代を迎えオイルショックまでの間は、あちこちにめがね屋さんと機屋さんが立ち並ぶという時代でした。こうして、古来より伝わる手織りなどの天然素材からナイロン、ポリエステル、レーヨンなどの化学繊維が主流となっていきました。そして、最近では、超極細糸や高付加価値繊維などの開発により、夏は麻、綿に代わりクール素材に、冬の寒い時には分厚い毛糸のセーターに代わりヒート素材になってきました。今の時期ですと、昔ならラクダのももひき、羊毛のセーターでしたが、今の時代は薄地の伸縮性のあるタイツ・レギンスやヒートテックシャツが重宝されています。しかもスタンダード、エクストラ、ウルトラなど暖かさには段階もそろっていますので大人気の商品になっています。

ここで、ヒートテックの仕組みを少しお話しますと、東レとユニクロの共同開発で、「体から発散される水蒸気をレーヨンが吸着します。レーヨンに吸着した水の分子は、繊維の中を動き回るうちに熱を発していきますので生地が暖かくなるのです」さらに、「レーヨン自体にも発熱する性質がある」という事から、ヒートテックが暖かいのも納得できます。そして、生地の暖かさを守るためには、保温も大切ですので、その「保温の機能は、アクリル」という繊維が担っています。つまり、ヒートテックは主に、レーヨンで発熱し、アクリルで保温することによって、肌着などの生地を暖かくしているのです。ただ、乾燥肌を気にする方の為に、最近では肌に触れる面をコットンにしたものも販売されています。ヒートテックの肌着をより効果的に着るためには、肌が一番近い場所を着て、皮膚から出る水蒸気をヒートテックが直接十分に吸着できるように、ゆったりサイズよりは、少しタイトなサイズで体にジャストフィットするように着ることが、暖かさをより得られると言われてます。

まだまだ寒い日もあると思いますので皆さんお風邪などひかないよう暖かくしてお過ごしください。

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



奉仕の理想

酒井 芳則
ソングリーダー

会長の時間

酒井 雅憲 会長
皆さんこんにちは!
昨日から「消臭力」
で有名なエステー化学の副社長はじめ役員の方々が鯖江のものづくりの視察に来ておりました。弊社にも急ぎよ来ることになり、「繊維の歴史」なども教えて欲しいとリクエストがあったものですから、早朝Wikipediaで福井の繊維について調べました。今日はその内容の一部をお話したいとおもいます。

福井と言えば、羽二重(はぶたえ)。平織りと呼ばれる経糸(たていと)と緯糸(よこいと)を交互に交差させる織り方で織られた織物の一種で、絹を用いた光沢のある織物です。通常の平織りが緯糸と同じ太さの経糸1本で織るのに対し、羽

結 婚 祝 い



園 幸雄	会員	馬場 一彦	会員
深見 泰和	会員	増永 英彦	会員
野中 敏昭	会員	瀧谷 えみ子	会員
佐野 直美	会員	木村 知行	会員

誕 生 祝 い



酒井 芳則	会員
帰山 明朗	会員
黒田 敏夫	会員
浅野 秀代	会員

勤 続 表 彰



酒井 芳則	会員
酒井 雅憲	会員
黒田 敏夫	会員

高島内外国特許事務所 弁理士

卓話 高島 敏郎 様 テーマ 『知的財産事件簿』 ～過去の知財事件から学ぶ教訓～



卓話者紹介: 帰山 明朗 プログラム委員長

今日は、高島内外国特許事務所所長弁理士 高島敏郎(たかしま としろう)様をお迎えいたしました。1961年武生市(現越前市)生まれ、1984年吉田工業株式会社(現YKK株式会社)入社され、1991年上京されて磯野国際特許事務所入所され、1997年弁理士に登録されました。2002年中村合同特許法律事務所、平和国際特許事務所を経て帰福され、2004年高島内外国特許事務所として独立されました。2008-2010年福井大学客員教授(知財担当)、2010-現在福井大学工学部非常勤講師(知財基礎担当)2018-2020年日本弁理士会常議員をされ、2020-2021年日本弁理士会北陸会会長であります。今日は、『知的財産事件簿』～過去の知財事件から学ぶ教訓～というテーマでお話いただきます。では、早速ですがどうぞよろしくお願いいたします。



卓話者: 高島 敏郎 様

テーマ: 『知的財産事件簿』
～過去の知財事件から学ぶ教訓～

1: 知的財産事件の特徴

特許・著作権などの知的財産は、人間の知的活動の成果物であるため実体がない(無体物)ことから、

財産権侵害の事実がわかりにくいです。

2: 特許権の侵害

① 特許権侵害の特徴

特許権は、技術的アイデアに付与されるものでありますが、特許権の範囲は文字で表現されるために、文言の解釈を巡って争いが生じやすいです。

例: 切り餅の特許権の侵害事件

② リサイクルには注意が必要

近年の環境意識の向上から、リサイクル品が注目されています。しかし、たとえ廃棄物でありましても、部品の交換などが伴う場合は、「修理」の範疇を越えてしまい、新たな商品の「生産」であるとして、侵害事件が起こることがあります。リサイクルをする場合は、特許権の有無、どの部分に特許があるかを調査し、どの程度のリサイクルなのかから侵害の可能性を検討すべきです。

3: 商標権の侵害

① 商標権侵害の特徴

商標は、文字や図形などの商標と、その商標をどの商品やサービスに使用するかといった指定商品・役務とが一体になって登録されます。従って、登録された商標及び指定商品・役務と同一又は類似の範囲内であれば商標権の侵害は成り立ちますが、商標が同一又は似ていても、まったく異なる商品・役務に使用する他人の行為に対しては、商標権の侵害は成立しません。この場合は、不正競争防止法など他の法律を検討すべきであります。

② ただし、一見、登録商標の指定商品への使用と認められる場合でも、商標権の侵害とならない場合があります。

自社商品(例えばコーヒー)の宣伝・広告を目的として、当該自社商品と無関係の商品(例えばジャンパー)に商標を付すような場合は、当該商標が実質的に指し示している商標が何か、によって判断されます。

4: 著作権の侵害(パロディは著作権の侵害か?)

パロディは、ベースとなった他人の著作権の侵害と判断される可能性が高いです(例えば、白い恋人事件)。パロディが著作権の侵害とならないようにするには、ベースのデザインを残しつつも全体的に別のデザインとして認識されるように工夫することが必要であります。

委員会報告・家庭会合報告



委員会報告 野呂 和夫 SAA委員長

今ほど皆さんに「みんなに公平か」に照らし、くじ引きしていただきましたので、来週から席替えを致します。欠席の方は、会長幹事に引いてもらいます。来週は席次表を見ていただき、御着席ください。

委員会報告 清水 康弘 社会奉仕委員長

皆さんのテーブルに「みんながまる展」の募集要項をお配りしました。実行委員会の皆さんのご努力で、申込書を配布するところまで来ました。「みんながまる展」の日が近づきましたら、作品展示や受付等を皆さんにお願ひすることになりますので、その節にはどうぞよろしくお願いいたします。

大阪フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会 ご案内 帰山 明朗 会員

皆さんのお手元に「大阪フィルハーモニー交響楽団」のチラシを置かせていただきました。「ソプラノ: 吉田珠代」さんは、吉田会員のお嬢様であります。吉田会員からお電話をいただいて、「娘が出るコンサートが鯖江であるので、是非ロータリアンの皆さんに宣伝して欲しい」と言うことで、一般5500円の所、3500円で、先着15名様にお分けするという事です。行かれる方は帰山までお願いします。

家庭会合 第1班 岩尾 顕治 チーフ

今週火曜日に、6名の班員のうち5名出席で行いました。「鯖江RACの再起動に向けてアクト会員の増強」について、話し合いました。「アクトに勧誘するときにメリットをどう伝えるか」と聞いたら、「友達が増える・世間が広がる・経済的な面は期待しないで欲しい、自分を高めるところだから」という意見が出ました。

家庭会合 第3班 田村 康夫 チーフ

皆さんの都合が合わず、酒井芳則会員・木村知行会員・自分・酒井会長・増永幹事の5名でしたが、佐野さんを飛び入りで誘い行いました。「鯖江RACの再起動に向けてアクト会員の増強」について、佐野さんの娘さんが友達を誘ってRACに入っていた事で、5・6名のアクトクラブになると言うことで、非常に有りがたいという話になりました。ロータリークラブは、病院の先生が8人程居られました。今は馬場先生と木村先生の2人ですが、木村先生から4人ほどの先生のお名前が挙がりました。前回入会候補の方が体験で来ていただけたので、明るい希望を持ちながら、とにかく動くのが大事で、会員増強に努めていきたいと思います。



ここにBOX報告

- 酒井 雅憲 会員 勤続祝い頂いて。
- 増永 英彦 会員 結婚祝いを頂いてありがとうございます。高島様の卓話を楽しみに。
- 梅田 吉臣 会員 高島様の卓話楽しみにです。
- 黒田 敏夫 会員 身体が古希古希い、始める年になり人生の半分以上をロータリーで過ごしてたくもあり、めでたくもなし
- 窪田 健一 会員 高島様の卓話を楽しみに。
- 岩尾 顕治 会員 家庭会合ご苦労様でした。
- 酒井 芳則 会員 誕生日と勤続祝いありがとうございます。高島様の卓話楽しみにしております。
- 田村 康夫 会員 高島様の卓話楽しみに。

- 帰山 明朗 会員 高島様、本日はありがとうございます。誕生日を頂いて。
- 大橋 良史 会員 高島様の卓話を楽しみに。4班の家庭会合にご参加いただき感謝。
- 野中 敏昭 会員 高島様の卓話楽しみに。
- 園 幸雄 会員 結婚祝いを頂いて。妻と共に喜んでます。
- 西尾 俊一 会員 本日、多忙の為早退させていただきます。
- 小淵 洋治 会員 ニコニコの代理をさせて頂いて。
- 佐野 直美 会員 嬉しいことで、欠席させて頂きます。



ニコニコ箱発表

小淵洋治 ニコニコ副委員長

編集: クラブ広報委員会